

定時制課程

働きながら学ぶことのできる高校で、修業年限は3～4年です。

学科は、普通科や工業科、商業科があります。
もちろん部活動や学校行事などもあります。

特典として

- 定時制昼間部・夜間部とも教科書が無償で支給されます。(有職者で所定の要件を満たした者のみが対象)
- 定時制・通信制課程の就学奨励資金を借りることができます。(有職者で所定の要件を満たした者のみが対象)

単位制高校

1学年、2学年などの学年の区分がなく、入学から卒業までに決められた単位を修得すれば卒業が認められる高等学校のことを、「単位制高校」と呼びます。

通信制課程

自宅で学習しながら、レポート添削や毎月2回程度の面接指導などで勉強します。職場や家庭の仕事を続けながら教養を高め、高校の卒業資格を得ようと望む人、特に仕事の都合や病気のために毎日通学することが困難な人に最も適しています。

○ 通信制の学習

家庭で教科書や学習書などを使い自分で学習します。単位の修得のためには、次のような条件があります。

① 報告課題(レポート)

各科目ごとに規定の回数の、学校所定の報告課題(レポート)を提出します。学校でそれに各科目担当の先生方が、1枚1枚添削を加えた上で返却します。

② 面接指導(スクーリング)

学校で決められた日に登校し、先生から指導を受けます。面接指導も各科目ごとに出席時間が定められています。また、面接指導には、LHR(ロングホームルーム)や学校行事などへ参加する特別活動の時間も含まれます。

③ 試験

各科目ごとに定期試験(原則年2回)を受験して合格しなければなりません。

総合制専門高校

一つの高等学校に農業、工業、商業、福祉など複数の専門学科を設置する専門高校で、生徒一人一人が所属する専門学科の基礎・基本を確実に学習するとともに、興味・関心や進路希望に応じて、高度な専門性を身に付けるための学習、他の学科の学習、進学のための必要な学習を選択できる新しいタイプの学校です。県内には、農業、工業、商業、福祉を併置した、日南振徳高校と小林秀峰高校の2校があります。